

平成25年度畑作物共済引受実績

～ 畑作物共済引受実績まとまる ～

[大豆共済]



大豆共済の引受（津軽広域、南部地域 平成25年5月30日締め切り、ひろさき広域 平成25年5月25日締め切り）は一筆方式が131戸、1,354.9ha、全相殺方式が235戸、1,111.9ha、半相殺方式が15戸、18.8ha、県全体で加入戸数381戸、2,484.7ha、引受率57.5%（24年産統計作付面積4,320ha）となった。組合別の引受実績では津軽広域が166戸、1,672.2ha、ひろさき広域が46戸、404.1ha、南部地域が169戸、408.4haとなった。

前年度対比で引受戸数が31戸増、引受面積では51ha増、引受率で1.2%増となったが、全国平均の引受率約75%台には到達することが出来なかった。

引受の増加となった理由については、経営所得安定対策により自然災害による減収の補償として大豆共済への加入意識が高まったことと、昨年、天候不順がもたらした収穫期からの長雨による

品質低下や、収穫が遅れ積雪となり収穫不能となった災害を教訓としたことでの新規加入者の増加が挙げられる。

しかしながら、依然として引受率が低位であることから、大豆共済の加入拡大を推し進めるためには、大豆栽培全農家から、より一層の理解を得られる加入推進方策を検討することが喫緊の課題となっている。

[ホップ共済]



ホップ共済の引受は7戸、6.8haとなった。ホップは契約栽培であることから、長きに亘り栽培農家からも理解を得られているため引受率（平成25年産実収穫面積6.8ha）は100%を堅持している。

大豆共済

組 合 名	全相殺		一筆		半相殺		計		
	戸数 戸	面積 ha	戸数 戸	面積 ha	戸数 戸	面積 ha	戸数 戸	面積 ha	引受率 %
津 軽 広 域	60	542.9	91	1,110.5	15	18.8	166	1,672.2	60.8
ひ ろ さ き 広 域	46	404.1	0	0.0	0	0.0	46	404.1	57.7
南 部 地 域	129	164.9	40	243.5	0	0.0	169	408.4	46.9
合 計	235	1,111.9	131	1,354.0	15	18.8	381	2,484.7	57.5
平 成 2 4 年 度	231	1,003.0	102	1,406.5	17	23.9	350	2,433.4	56.3
前 年 対 比	4	108.9	29	△ 52.5	△ 2	△ 5.1	31	51.3	1.2

ホップ共済

組 合 名	全相殺		計		
	戸数 戸	面積 ha	戸数 戸	面積 ha	引受率 %
南 部 地 域	7	6.8	7	6.8	100.0
平 成 2 4 年 度	7	6.8	7	6.8	100.0
前 年 対 比	0	0.0	0	0.0	0.0